

令和5年度 学校評価（教育活動）アンケートの結果

令和6年2月7日 四万十市立中村小学校

- 1 目的： 学校評価アンケートの実施を通して、本校の教育活動及び学校経営への満足度を把握すると共に、成果と課題を整理し、次年度以降の学校運営及び教育活動の改善に役立てる。
- 2 実施期間： 令和5年12月8日（金）～12月20日（水）
- 3 対象者： ①全学年の保護者 ②全校児童 ③「学校支援地域本部」運営委員（保護者除く）
- 4 実施方法： ①保護者は封書で学級担任が回収 ②児童はタブレット活用で実施・集計
③「地域学校協働本部」運営委員は封書で学校へ
- 5 回収率： ①保護者：93.9% ②児童：100% ③「地域学校協働本部」運営委員：100%

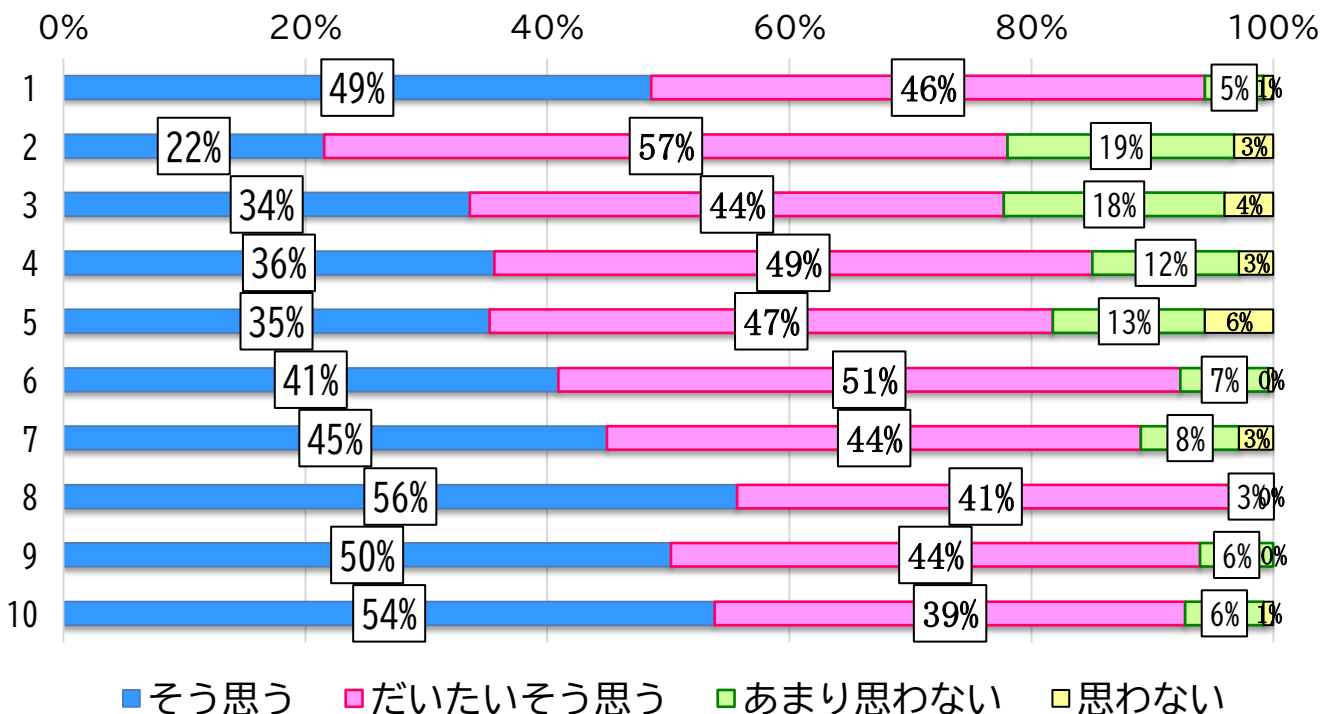
6 集計結果

肯定的評価の割合
()内は昨年度との差

(1) 保護者 «回収率 93.9%»

①お子さんは、学校生活に満足していると思いますか。	94.3%(±0.0)
②お子さんは、目標を持って学校生活を送っていると思いますか。	78.0%(+5.8)
③お子さんは、「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣が身に付いていると思いますか	77.7%(−0.8)
④お子さんは、あいさつの習慣が身に付いていると思いますか	85.0%(−3.2)
⑤お子さんは、家庭学習の習慣が身に付いていると思いますか	81.8%(+0.7)
⑥お子さんは、道徳教育、人権教育などを通して思いやりの心が育ってきていると思いますか	92.3%(−0.2)
⑦あなたは、悩みや困ったことについて、教職員に相談できますか	89.1%(+3.6)
⑧先生は、わかりやすい授業に努めていると思いますか	96.7%(+0.2)
⑨学校は、子どもの健康や安全について気を付けていると思いますか	93.9%(−2.1)
⑩学校は、学校便りや学級通信、各種便りで積極的に学校の様子を伝えていると思いますか	92.7%(−3.3)

令和5年度学校評価（教育活動）アンケート（保護者）



【分析及び今後の方向性】 【参考】 ◎成果と方向性 ▼課題と方向性 (以下すべて同じ)

*結果をもとに内容や傾向を分析し、今後の方向性を記述しました。

◎肯定的評価が90%を超えた項目は、2年連続で、①、⑥、⑧、⑨、⑩でした。『かしこく やさしく たくましく』を学校教育目標及びめざす児童像として掲げている本校にとって、「わかりやすい授業に努める」、「思いやりの心を育てる」、「健康や安全に気を付ける」教育への高評価は励みとなります。


「学校・学級通信等での積極的な発信」を含め、教育内容の充実と情報の発信に努めて、「お子さんは学校生活に満足」の評価をさらに高め、学校への満足感・充実感・信頼感を確かにしたいと思います。

▼肯定的評価が70%台の項目は、昨年度同様、②と③です。2つとも、今年度も力点を置いてきたつもりで、②の5.8%上昇は有難い評価ですが、まだ不十分です。学級活動や道徳科他さまざまな授業や教育活動の中で、キャリア教育の視点や内容を大切にしながら「目標をもって学校生活をしていく」指導を進めます。また、「早寝・早起き・朝ご飯」の望ましい生活習慣は、子どもが心身ともに健全で、活力ある学校生活を送るための源です。長時間のゲームやスマホ、夜更かしは、学習面、生活面、心理面に大きく影響します。学校で指導もしますが、実践の場＝家庭でもご指導ご配慮をお願いします。

◎⑦の「悩みや困ったことについて、教職員に相談できますか」の肯定的評価が上昇し、90%に近づいたことは嬉しく、さらに全教職員で保護者の皆さんとの開かれた関係づくりに努めたいと思います。

これから特に学校に力を入れて欲しいこと (3つ選択)

順位	項目内容	選択率 (昨年度比)
第1位	④いじめや暴力行為を根絶する	60.7% (-3.3)
第2位	③社会のルールや決まりを守る指導に力を入れる	51.8% (-0.4)
第3位	①わかりやすい授業をする	49.8% (-4.1)
第4位	⑥将来のことについて考えるキャリア教育について力を入れる	41.3% (-1.2)
第5位	⑤道徳教育や人権教育、特別支援教育に力を入れる	35.2% (+8.9)
第6位	⑦不審者対策や防災対策など安全教育に力を入れる	33.2% (+3.4)
第7位	②教職員の資質・指導力を向上させる	25.1% (-0.8)
第8位	⑧その他	2.8% (+0.6)

【分析及び今後の方向性】 ☆上記  の【参考】及び*の記述内容に同じ。(次頁以降も同じ)

◎順位や選択率に変化はありましたが、上位3つは5年連続同じ項目です。安全・安心で秩序のある学校や社会の実現を目指して、社会のルールや決まり、いじめや暴力行為の根絶に力を入れて指導します。また、私達教職員の根本の任務である「子どもにとってわかる授業の実現」に努めていきます。

◎昨年度と比べて選択率が最も上昇したのが「道徳教育や人権教育、特別支援教育」でした。上記と併せ、子ども達の豊かな心や人権意識・規範意識を高める取組、個別的な支援・指導の充実に努めていきます。

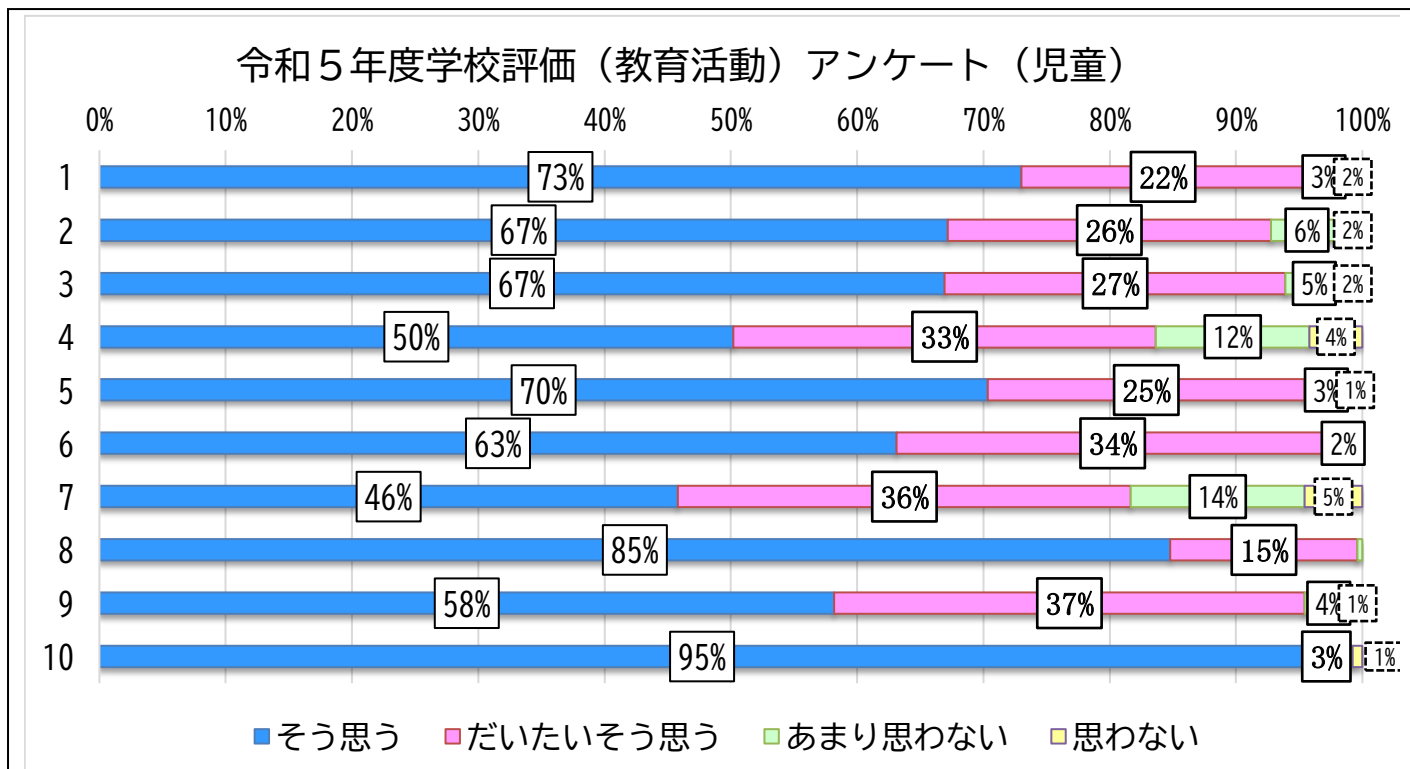
【参考：「⑧その他」の内容】

- 各先生方でしか表現できないオリジナル学習
- 文章を書く機会を増やして欲しい
- 学校生活アンケート問2「お金や物をとる・壊す」(15人)を必ず解決していただきたい
- 言葉遣いや物を大切にす
- 教職員数を増やし、夏・冬休み等にオンライン授業を実施
- SNSなどのネット社会での安全教育
- ゲームやSNSによる弊害やこわさについて

(2) 児童 «回収率 100%»

肯定的評価の割合 () 内は昨年度との差

①あなたは、学校生活が楽しいですか	95.4%(-0.6)
②あなたは、目標をもって学校生活を送っていますか	92.7%(-2.5)
③あなたは、家庭学習の目標時間が守れていますか	93.9%(+1.9)
④あなたは、「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣が身に付いていますか	83.7%(-0.3)
⑤あなたは、学校や地域でよくあいさつをしていますか	95.4%(+3.4)
⑥あなたは、授業がよくわかりますか	97.3%(+1.7)
⑦あなたは、悩みや困ったことについて気軽に先生に相談できますか	81.7%(+4.1)
⑧あなたは、交通ルールを守り、安全に気を付けていますか	99.6%(+1.6)
⑨あなたは、学校の決まりを守っていますか	95.4%(+0.2)
⑩いじめは、どんなことがあってもいけないことだと思いますか	98.9%(+0.9)



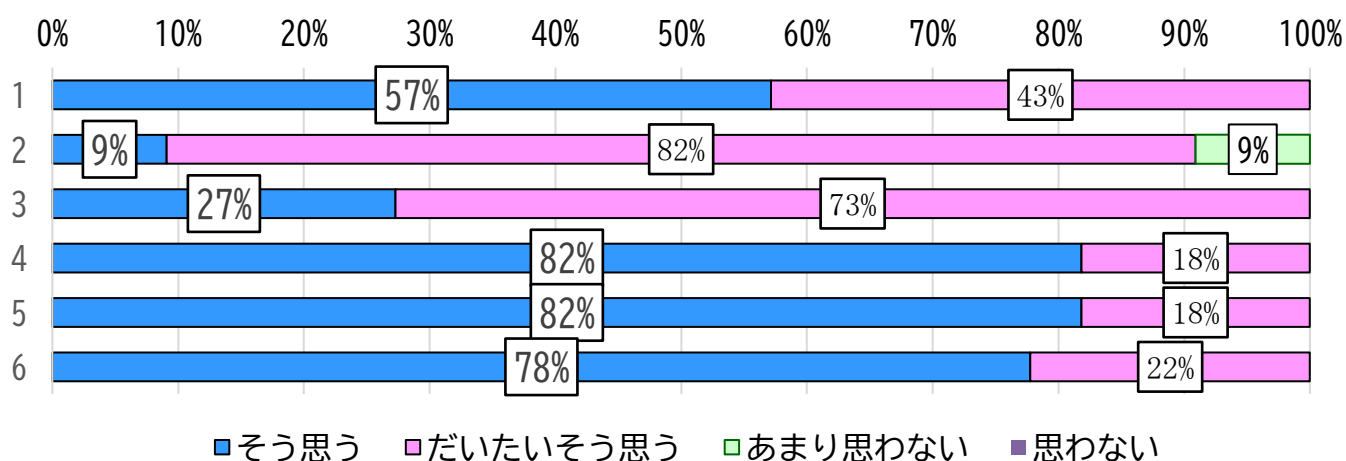
【分析及び今後の方向性】

- ◎7項目で昨年度より肯定的評価が上昇し、肯定的評価が95%を超えた項目は、①、⑤、⑥、⑧、⑨、⑩でした。特に、⑦「悩みや困ったことがあれば気軽に相談」が4.1%上昇し、⑥「授業がよくわかる」が高評価だったことは、私達の働きかけや対応が子ども達に通じているとの励みとなります。
- ◎⑤「学校や地域でのあいさつ」、⑧「交通ルールや安全」、⑨「学校のきまり」、⑩「いじめはどんなことがあってもいけないことだ」の上昇と高い肯定的評価は、『安全・安心な学校』に向けて、児童会・委員会活動や学級・学年活動と私達教職員の取組が連動し、合致してきたものとの手応えを感じます。
- ▼肯定的評価が90%未満の項目は、④と⑦です。④「望ましい生活習慣づくり」については、③「家庭学習」と併せ、家庭・保護者とも連携し、何のために（目的）、なぜ（理由・根拠）も踏まえて指導の充実に努めたいと思います。⑦は、さらに子どもと先生との信頼関係＝絆を深めたいと思います。
- ◎②「目標をもって学校生活を送る」は、大切にしたい項目です。夢や目標をもって生きていくことは子どもの未来を拓きます。夢や目標に向かって努力することと併せ、さらに指導の充実を図ります。

(3) 地域学校協働本部の運営委員（保護者以外の地域の方）《回収率 100%》

項目	肯定的評価
①児童は、意欲的に学校生活を送っていると思いますか。	100%
②児童は、学校や地域であいさつができていますか。	91.0%
③児童は、交通ルールを守り、安全に気を付けていますか。	100%
④学校は、掃除が行き届き、整理整頓できていますか。	100%
⑤学校は、学校便りやホームページ等で積極的に学校の様子を伝えていますか。	100%
⑥学校は、ウイズコロナ・アフターコロナの中で可能な形で、地域学校協働本部「中村小学校応援団」の活動や総合的な学習の時間などを活用することで、教育効果が上がっていると思いますか。	100%

令和5年度学校評価（教育活動）アンケート（地域）



◎6項目中、②「学校や地域でのあいさつ」を除く5項目で100%の肯定的評価をいただきました。「そう思う」が50%を超えた④「掃除と整理整頓」、⑤「学校からの積極的な情報提供」、⑥「地域学校協働本部の教育効果」はさらに充実した取組に努め、①「児童の意欲的な学校生活」に繋がります。

◎▼②「学校や地域でのあいさつ」は、会合の中でもよさや課題がいつも提起されます。委員以外の方からも、道路横断後の子ども達の礼儀正しさへの感動話が寄せられます。学校でも地域でも、明るく爽やかなあいさつができるよう、児童会・学級活動等とも連動して子ども達と共に取組を進めます。

これから特に学校に力を入れて欲しいこと（3つ選択）

順位	項目内容	選択率
第1位	③社会のルールや決まりを守る指導に力を入れる	72.7%
第2位	④いじめや暴力行為を根絶する	63.6%
第3位	①わかりやすい授業をする	45.5%
第3位	⑤道徳教育や人権教育、特別支援教育に力を入れる	45.5%
第5位	②教職員の資質・指導力を向上させる	36.4%
第6位	⑥将来のことについて考えるキャリア教育について力を入れる	18.2%
第7位	⑦不審者対策や防災対策など安全教育に力を入れる	9.1%
第7位	⑧その他	9.1%

〔参考〕⑧その他の内容：家族と過ごす時間を充実して欲しい。

◎第1・2位となった③「ルールや決まりを守る指導」と④「いじめや暴力の根絶」、第3位となった①「わかる授業」と⑤「心の教育と特別支援教育の充実」は、順位こそ若干違いますが、保護者の結果とほぼ重なりました。現代社会の状況、子どもや保護者の願いや思いに立った納得の結果です。
◎そのために、第5位「教職員の資質・指導力の向上」に力を入れる。学校としてしっかりと取り組む必要のある内容を、全教職員で共通理解を図り、資質・能力を高め合いながら、四万十市の中核校として地域からも保護者からも子どもからも「安定的に信頼される質の良い学校づくり」を進めます！

【地域運営委員から】 記述欄にご意見を寄せていただきました。

●学校通信が“カラー印刷”になると得られる効果を提案します。写真が見やすくなり、生徒達の日々の学校生活をより一層伝えられると考えます。

⇒確かにカラー印刷は鮮明で美しく、効果は高いと思います。しかしながら、印刷経費が高く（1枚あたり8円）、限られた学校予算では賄いきれません。学校通信は、適宜、ホームページにアップしておりますので、カラー版はそちらでご覧いただければと思います。なお、保護者には、スマホ通信アプリ「テトル」でカラー版を毎号送信しています。

◆日々お忙しい中、先生方、支援員の方、教職員のみなさんが子ども達のために頑張ってくれているのを感じます。支援を必要とする子どもや学校に登校することが苦手な子ども達を、本当に個々に応じて対応して下さり、温かく見守ってくれているのを感じます。ありがとうございます。

◆いつもご苦勞様です。応援しています。

◆明るいあいさつは社会生活の基本となると思います。率先して校長先生自らあいさつに立たれることに感動しています。また、職員の方もあいさつをして下さり感動です。

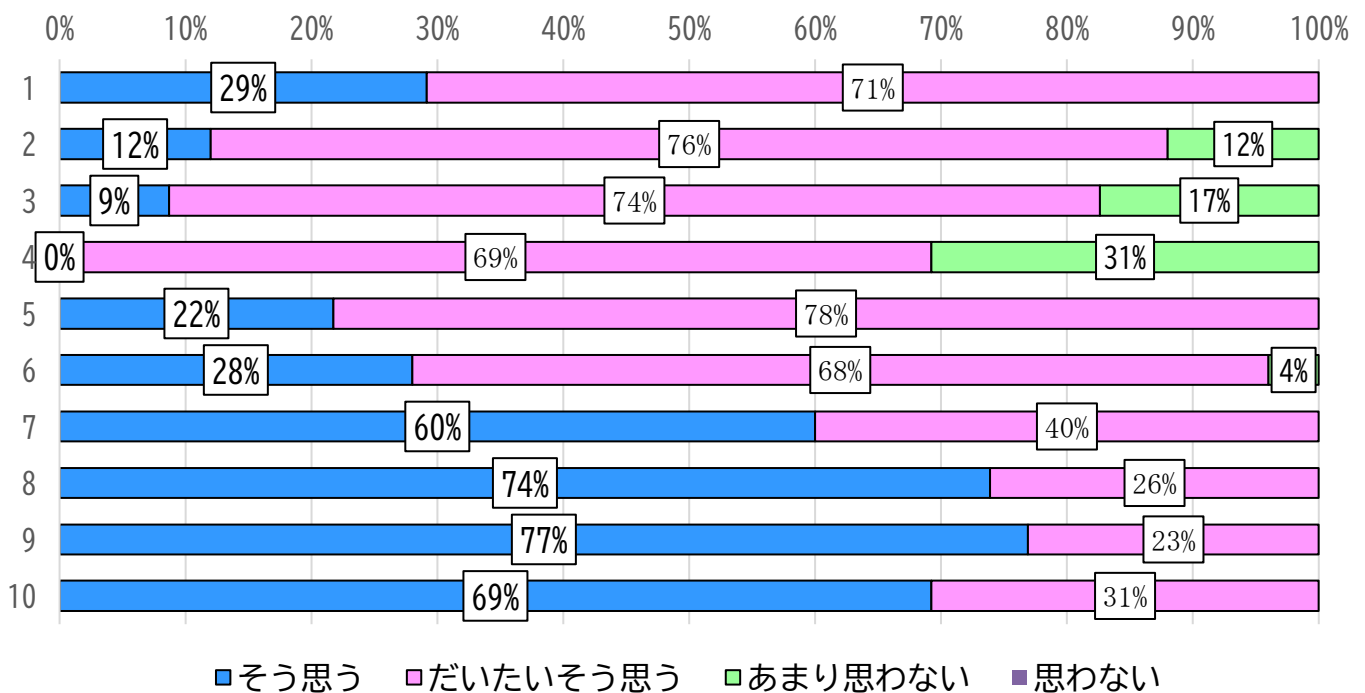
◆最近の中村小学校は、「頑張る中小」の印象があります。コロナ禍の難しい時期を越えて、子ども達の笑顔が増え、活発さも戻ってきている感じです。学力調査の結果も素晴らしいと思います。それは、結果が良かったからということだけでなく、学力向上の目標を立てての熱心な研究と計画的な取組み、これに子ども達の学習意欲が加わり達成された結果と思えます。現在の熱心な取組姿勢が伝統として引き継がれることを願っています。

⇒地域の皆様から学校の取り組みや教職員の指導・支援、子ども達のよさ等を評価していただけることは、とても励みとなります。歴史と伝統のある四万十市の中心校として、引き続き、地域の皆さんから信頼を得る教育活動に努めていきたいと思います。



項目	肯定的評価
①児童は、学校生活に満足していると思いますか。	100%(±0.0)
②児童は、目標を持って学校生活を送っていると思いますか。	88.0%(-3.7)
③児童は、「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣が身に付いていると思いますか。	82.6%(+3.4)
④児童は、あいさつの習慣が身に付いていると思いますか。	69.2%(-6.8)
⑤児童は、家庭学習の習慣が身に付いていると思いますか。	100%(±0.0)
⑥児童は、道徳教育、人権教育などを通して、思いやりの心が育ってきていると思いますか。	96.0%(-4.0)
⑦教職員は、児童や保護者の悩みや困ったことについて、気軽に相談にのっていると思いますか。	100%(±0.0)
⑧先生は、主体的・対話的で深い学びの授業改善に努めていると思いますか。	100%(±0.0)
⑨学校は、子どもの健康や安全について気を付けていると思いますか。	100%(±0.0)
⑩学校は、学級通信や各種便り等で積極的に学校の様子を伝えていると思いますか。	100%(±0.0)

令和5年度学校評価（教育活動）アンケート（教職員）



◎「そう思う」と「だいたいそう思う」の割合に差がありますが、10項目中6項目で肯定的評価が100%の結果となりました。折々の校内研修や職員会において、学期毎・年度毎の取組の検証や児童の実態等を協議し、全教職員が参画し、取組方策に改善と充実を進めてきたことの証です。

◎強い肯定的評価「そう思う」が50%を超えたのは、⑦、⑧、⑨、⑩でした。⑧の「授業改善」と⑨の「健康や安全」に留意した教育については、校内研修や学校運営の中で常に課題意識をもって取組を進めている内容です。一昨年課題となった⑩の「通信等による積極的な情報提供」や、今回、保護者や児童の結果の上昇に繋がった⑦の「気軽に相談にのる」も、これまでの結果や反省を生かして、全教職員で意識して取り組んでいることです。

◎▼肯定的評価が唯一80%未滿となった項目は、④「あいさつの習慣」でした。保護者や地域、そして、特に児童の高い評価とは乖離があります。逆に、肯定的評価が高い項目の中にも、児童や保護者の評価とは乖離がみられる項目もあります。より謙虚で懐深い認識、より高い改善意識と創意工夫をもって、教育活動の質の充実と向上を目指して、協働した取り組みを進める必要があります。

これから特に学校で力を入れたいこと（3つ選択）

順位	項目内容	選択率
第1位	⑤道徳教育や人権教育、特別支援教育に力を入れる	65.4%
第2位	①資質・能力バイスの授業、児童の学びを主体とした授業	61.5%
第3位	③社会のルールや決まりを守る指導に力を入れる	53.8%
第4位	④いじめや暴力行為を根絶する	38.5%
第4位	⑥将来のことについて考えるキャリア教育について力を入れる	38.5%
第6位	②教職員の資質・指導力を向上させる	30.8%
第7位	⑦不審者対策や防災対策など安全教育に力を入れる	11.5%
第8位	⑧その他	0.0%

- ◎上位を占めた項目は、「研究の中村小」として、研究実践を積み重ねている第2位の今に求められる授業の追求以外は、第1位の心の教育や特別支援教育の充実、第3位の社会のルールや決まりを守る指導、第4位のいじめ・暴力を根絶する指導等、保護者や地域とも合致する現代社会の問題に通じ、保護者や児童のニーズである“安全・安心な学校”をつくる指導や教育でした。これらは、“チーム中村小”として教職員で意思統一を図り、自分達の資質・能力を高めながら、学校全体で全ての教育活動を通じて行う教育活動であり、“集団と個”両面への指導や関わりが大切だと思います。
- ◎学校教育目標や目指す児童像も踏まえて、子ども達の将来を見据えたキャリア教育によって、夢や目標を育み、自分自身の生き方を考える教育や指導、今に求められる授業、知・徳・体のバランスの良い教育によって学ぶ力や生きる力を育てると共に、「安心・安全な学校・学級」「みんな仲良く笑顔いっぱいの中村小」となるよう、引き続き指導計画を見直し、学級・学年活動や、高学年児童で組織する児童会・委員会活動とも一緒になって取り組みを進めていくことが必要かと思われます。
- ◎また、上記の内容は、家庭での「規範意識を育てる指導」「自分や人を大切にする教育」「夢や目標をもって生きる力の育成」「豊かな心を育てる愛情ある子育て」とも関わりますので、これからも、保護者の方への情報提供と共に啓発に努め、ご協力もお願いしていきます。

本校は、子ども達のよりよい成長を願って、保護者や地域の皆様と連携し協働して教育活動を推進していきたいと思っています。やっとコロナ禍も明け、マスクも徐々に外れてきました。今回の学校評価に寄せられたご意見はもちろん、日常的に思いや考えを交流する中で得られた情報や皆様の声に真摯に耳を傾け、学校経営に反映させていきたいと考えています。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

◆ここ数年の学校評価アンケートからみる本校の重点取組課題◆

1 「学ぶ楽しさ わかりできる喜びのある授業づくり」

★学ぶ力・学び方⇒学ぶ楽しさ・わかりできる喜びを育てる授業改善 ★学ぶ学校環境づくり

2 「安心・安全で 満足感のある学校づくり」

- ★いじめや暴力の根絶
- ★豊かな心を育てる教育の実践
- ★防災教育・安全教育の充実と安全対策の徹底
- ★自尊感情や目標・意欲を大切にし 自主性・自律性を育てる教育活動の実現

3 「つながり 信頼される学校づくり」

- ★学校通信 学年・学級通信 ホームページ等による積極的な情報提供
- ★効果的なPTA活動、参観日・懇談等による保護者との連携の深化
- ★各種アンケート（学校評価他）等による意見等の情報収集と活用
- ★保幼・小・中連携教育の推進
- ★地域との連携の深化